第44回東京モーターショーへの出展結果について(速報)

国土交通省と(独)自動車事故対策機構は、平成27年10月30日から11月8日まで開催された第44回東京モーターショーに以下のとおりが出展した。 (来場者数812,500人(前回比-10%))

1. 自動車アセスメント関係

- ・平成26年度自動車アセスメント評価結果及び試験映像の放映、自動車アセスメントの紹介パネル、アセスメント試験実施車両等の展示を行い、自動車アセスメントパンフレット及び関係チラシをセットで20,000部配布。
- ・平成26年度から導入された予防安全アセスメントについて、評価結果を展示するとともに、具体的な理解を得るためプロジェクションマッピング等を展示した。
- アセスメントの認知度を把握するために実施したアンケートの回収枚数は638枚でした。(認知率31.3(前回:33.4)%)

2. 安全指導関係

安全指導に関するパネル展示とともに、i-NATS 体験コーナーを設置し、1,975 人(+42%)が体験した。

3. 被害者援護関係

・被害者援護のパネルを展示とともに、重度後遺障害者や交通遺児の作品を展示した。

4. 会場の模様



【NASVAプレゼンテーションの模様】



【プロジェクションマッピングの模様】



【人気が高い i-NATS】



【被害者援護部等の説明】